

# SUMMARY

No090619

今週号のレポートで特に重要なポイントは ITV/OTV の識別と“コンバージョン”です。

それについて理解を整理してください。

それらを理解するとマトリックスとバリューチェーンの関係が見えてきます。バリューチェーンの数字を見るのが楽しくなります。

以下にポイントをまとめました。

ナンバーオペレーション  
ンは数値構造  
が全く不可。

“ナンバーオペレーションは相場ではない。”の本質的な意味

ナンバーオペレーションは売り・買いのマネーマネーとは本質的かつ根本的に違います。さらに踏み込んで言えば、私たちナンバーオペレーションの実践者は通常の経済の常識が通用するような世界にはいないのです。私たちはナンバーオペレーションの実践者は概念の世界（「情報空間」）で仕事をしています。数値/価値の変化は価格の上げ下げのような変化とは異質のもので数学的/物理学的原理に基づいています。「時間」の扱いも同様です。それもまた数学的/物理学的概念の一つです。

株式マーケットの動向と VIXF のマトリックスの数値は数学的に無関係です。また、多くの方々に誤解されているのですが、VIX 指数（VIXF の数値の他に VIX Index 呼ばれる数値があります。）はナンバーオペレーションと本質的に関係ありません。マトリックスとは何かを思い出してください。それは VIXF の数値構造を意味します。マトリックスには VIX 指数も株価指数も含まれていません。ナンバーオペレーションにおいて最も重要なのは VIXF の数値の数学的構造です。構造が収益をもたらすようにできているのです。VIXF は制度上先物ですが、先物として認識すべきではありません。VIXF の数値は先物価格ではなく純粋に数学的概念と数学的原理に基づいて構造化された数値なのです。金融の世界、相場の世界でつとに知られた VIX 指数は究極的かつ本質的にナンバーオペレーションとは関係ないと言えます。重要なのは VIXF からなるマトリックスの構造です。VIX 指数は単独の数値で構造的数値ではありません。

絶対確実な収益とは

OTV だけでなく ITV  
の長期的に累積 0.00  
に向かいます。

ナンバーオペレーションには絶対確実なものがあります。

それは OTV がエクスパイア時点で 0.00 になるということです。これには一つの例外もありません。どの C も P もその中に含まれた OTV はエクスパイア時点で 0.00 になります。

C 及び P のバリューは ITV と OTV から成り立っています。C または P のバリューから OTV を除くと残りのバリューは ITV です。反対に、C または P のバリューから ITV を除くと残りのバリューは OTV です。

ITV/OTV

数値/価値の変化  
をカウントする原因  
が「時間」です。

ITV と OTV を識別することは大事です。